

「はままつチョコプロジェクト」を紹介する動画の一部



フェアトレード チョコ作り発信

静岡文化芸術大生が動画

静岡文化芸術大(浜松市中区)の学生が取り組むフェアトレード商品の開発「はままつチョコプロジェクト」を紹介する動画が2月末まで、県のポータルサイト上で公開されている。

県のサイトで公開

学生は市内の企業や農家と連携し、フィリピンのカカオと地元産品を掛け合わせたチョコレートを開発中。カカオの調達から商品企画、販売までの全過程を担い、今年12月から来年2月に販売する計画だ。

動画は15分程度で、フィリピン・ミンダナオ島での現地調査や商品の試作などこれまでの活動をまとめた。訪問したカカオ農家の貧しい暮らしが分かる映像も盛り込み、「適切な賃金が払われていたのでしょうか」と問いかけている。浜松産のハチミツやピーナツ、微粉末茶を使った商品イメージも紹介した。

人や環境、社会に配慮した生活「エシカルライフ」を啓発する県のポータルサイト「プラス・エンカル」で視聴できる。